

高松市児童福祉法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 8 年 8 月 7 日

高松市長 大 西 秀 人

高松市規則第 5 1 号

高松市児童福祉法施行細則の一部を改正する規則

高松市児童福祉法施行細則（平成 1 1 年高松市規則第 2 3 号）の一部を次のように改正する。

様式第 2 3 号を次のように改める。

様式第 2 3 号（第 1 1 条関係）

年 月 日

（宛先）高松市長

設置者 氏名

住所

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

認可外保育施設設置届出書

認可外保育施設を設置したので、児童福祉法（別紙 1 から別紙 3 までにおいて「法」という。）第 5 9 条の 2 第 1 項の規定により、関係書類を添えて別紙のとおり届け出ます。

別紙１（法第６条の３第１１項の規定による業務を目的とする施設を除く。）

年 月 日現在

1	施設の名称									
2	施設の所在地等		〒 Tel							
			最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分	
3	設置主体		個人 株式会社 社会福祉法人 NPO法人 その他法人 任意団体 その他（ ）							
4	設置者の氏名									
5	設置者の住所等		〒							
			Tel		メール アドレス					
6	代表者の氏名等		（氏名）				（職名）			
7	管理者の氏名等		（氏名）				（職名）			
8	管理者の住所等		〒							
			Tel		メール アドレス					
9	事業開始年月日		年 月 日							
10	系列施設		有（系列施設数 うち高松市内 か所〔直営店・フランチャイズ〕 か所） 無							
11 施設・設備	専用設備		乳児室 ほふく室 保育室又は遊戯室 調理室 医務室 児童用便所							
	施設・設備	室名	保育室等	乳児室	ほふく室	保育室又は遊戯室				
		室数	室	室	室	室				
		面積	m ²	m ²	m ²	m ²				
		室名	調理室	医務室	便所	その他	合計			
		室数	室	室	室					
		面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²			
	屋外遊戯場（園庭）		有（ m ² ）		無→ 無の場合の公園など付近で子どもを安全に遊ばせることが可能な場所		有・無			
	建物の構造		鉄骨造 鉄筋コンクリート造 れんが造 木造 その他（ ）				建物の 階			
	建物の形態		専用建物 集合住宅 事務所ビル 業務用ビル その他（ ）							
	立地場所		住宅地 オフィス街 商店街 工業地 駅ビル・駅隣接 その他（ ）							
12	開所時間		通常開所時間		時間外開所時間		備考			
	平日		： ～ ：		： ～ ：					
	土曜日		： ～ ：		： ～ ：					
	日曜日及び祝日		： ～ ：		： ～ ：					

13 提供するサービスの内容	・月ぎめ契約 (対象年齢 歳 ～ 歳) ・定期契約 (対象年齢 歳 ～ 歳) ・一時預かり (対象年齢 歳 ～ 歳) ・夜間保育 (対象年齢 歳 ～ 歳) ・24時間保育 (対象年齢 歳 ～ 歳) ・() (対象年齢 歳 ～ 歳)	※1) 0歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ※2) サービスの内容は、「記入上の注意」【13】に示すサービスの定義により分類すること。
14 利用料金設定状況	月単位 週単位 日単位 時間単位 日中・夜間別 所得別 その他 () 設定なし	

15 利用料金	サービス の内容 年齢	月ぎめ契約 (月)	定期契約 単位 (時間)	一時預かり 単位 (時間)	() 単位 ()	その他
	0歳児	円	円	円	円	・食事代 円
	1歳児	円	円	円	円	・入会金 円
	2歳児	円	円	円	円	・キャンセル料 円
	3歳児	円	円	円	円	・日用品・文房具費 円
	4歳児	円	円	円	円	・行事参加費 円
	5歳児	円	円	円	円	・通園送迎費 円
	6歳以上 (就学前)	円	円	円	円	() 円
	学童	円	円	円	円	() 円

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳以上 (就学前)	学童	計
16 入所定員	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 法第6条の3第12項に規定する業務を目的とする施設の場合は、()内にはその雇用又は委託をする労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲すること。

17 届出年月日の前日において保育している児童数										(年 月 日現在)
年 齢		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	6 歳 以上 (就 学 前)	学 童	計
在 園 時 間										
昼 間	午後 8 時まで にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
夜 間	午後 10 時まで にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
深 夜	午後 10 時から 午前 2 時まで にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
宿 泊	午前 2 時から 翌朝にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
24 時間	24 時間お 迎 えなし	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計		()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ ()内には、一時預かりの児童数を再掲すること。

18 保 険 加 入 状 況	加 入 ※ 保 険 契 約 書 を 添 付 し て く だ さ い。 未 加 入	保 険 の 種 類	賠 償 責 任 保 険 ・ 傷 害 保 険 ・ そ の 他 ()
		保 険 事 故 (内 容)	
		保 険 金 額	
19 提携医療機関		機 関 名	
		所 在 地	
		電 話 番 号	
		提 携 内 容	

20 届出年月日の前日において職務に従事している職員の配置数 (年 月 日 現在)								
A 施設長		B 保育従事者 (A を 除 く)		C その他職員 (A 、 B を 除 く)		D 合計 (A + B + C)		
人 () 人		人 () 人		人 () 人		人 () 人		
※ () 内には、1 日の勤務延べ時間数を 8 で除して得た常勤換算後の人数を記入すること。								
資 格 の 有 無 等	常 勤	非 常 勤	常 勤	人	非 常 勤	人	常 勤	人
	・ 保 育 業 務 へ の 従 事 従 事 し て い る 従 事 し て い な い		保 育 士	人	保 育 士	人	調 理 員	人
			看 護 師	人	看 護 師	人	そ の 他	人
			准 看 護 師	人	准 看 護 師	人	()	()
		・ 資 格 (従 事 し て い る 場 合 に 記 入)	家 庭 的 保 育 者	人	家 庭 的 保 育 者	人		
		保 育 士	基 準 で 定 め る 研 修 修 了	人	基 準 で 定 め る 研 修 修 了	人		
		看 護 師	者	人	者	人		
		准 看 護 師	そ の 他 ()	人	そ の 他 ()	人		

21 20 のうち、届出年月日の前日において保育に従事している職員の勤務の体制及び常勤換算後の人数			
ア 有資格者（保育士・看護師・准看護師の資格あり）			
職 名	勤 務 形 態	勤 務 時 間 帯	勤 務 時 間
(例)	常 勤 ・ 非 常 勤	～ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ～	8 時 間
保 育 従 事 者 (保 育 士)			
	常 勤 ・ 非 常 勤	～ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ～	
	常 勤 ・ 非 常 勤	～ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ～	
	常 勤 ・ 非 常 勤	～ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ～	
	常 勤 ・ 非 常 勤	～ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ～	
常 勤 換 算 後 の 人 数			総 勤 務 時 間
総 勤 務 時 間			
() 時 間 ÷ 8 時 間 = () 人			

イ ア以外の職員												
職名	勤務形態	勤務時間帯										勤務時間
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
常勤換算後の人数 総勤務時間 () 時間÷8時間＝() 人										総勤務時間		

※ この届出書に各保育従事者の勤務の体制を確認することのできる勤務割表等を添付した場合は、職員別の勤務時間帯の記入は不要。ただし、総勤務時間及び常勤換算後の人数は必ず記入すること。

22 嘱託医の有無	有 無
23 管理栄養士・栄養士の人数	管理栄養士 () 人 栄養士 () 人

24 職務に従事する職員の配置予定数（平均的な職員配置）									
A 施設長		B 保育従事者 （Aを除く）		C その他職員 （A、Bを除く）		D 合計 （A+B+C）			
資格の有無等	人 () 人	人 () 人		人 () 人		人 () 人			
	※ () 内には、1日の勤務延べ時間数を8で除して得た常勤換算後の人数を記入すること。								
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
	・保育業務への従事 従事している 従事していない		保育士 人 看護師 人 准看護師 人	保育士 人 看護師 人 准看護師 人	調理員 人 その他 人 ()	調理員 人 その他 人 ()			
	・資格（従事している場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他 ()		家庭的保育者 人 基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()	家庭的保育者 人 基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()					

25 24のうち、保育に従事している職員の勤務体制の予定及び常勤換算後の人数			
ア 有資格者（保育士、看護師・准看護師の資格あり）			
職名	勤務形態	勤務時間帯	勤務時間
(例) 保育従事者 (保育士)	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	8 時間
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
常勤換算後の人数 総勤務時間		総勤務時間	
() 時間 ÷ 8 時間 = () 人			

イ ア以外の職員			
職名	勤務形態	勤務時間帯	勤務時間
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
常勤換算後の人数 総勤務時間		総勤務時間	
() 時間 ÷ 8 時間 = () 人			

※ この届出書に各保育従事者の勤務の体制を確認することのできる勤務割表等を添付した場合は、職員別の勤務時間帯の記入は不要。ただし、総勤務時間及び常勤換算後の人数は必ず記入すること。

26	施設に在籍している保育従事者数				人	
{ 注：以下の内訳を記入するにあたって、複数の項目に該当する者（有資格者で研修も修了している、研修を複数修了している等）がいるときは、いずれかの項目にのみ計上すること。その際、有資格者については、有資格者の欄に計上すること。						
(内訳) ・保育士 ・看護師・准看護師 ・居宅訪問型保育研修（基礎研修）修了者 ・子育て支援員研修（地域保育コース）修了者 ・家庭的保育者等研修（基礎研修）修了者 ・基準で定めるその他の研修（都道府県知事等が同等以上のものとして取り扱うものを含む。）を修了した者 （研修名： ・保育士又は看護師・准看護師の資格を有しておらず、かつ上記の研修のいずれも修了していない者 [うち、上記の研修以外の研修を修了した者 （研修名： 人 人 人 人 人 人 人 人						
27	職員の研修等の参加状況	参加（研修名等：	年	月	参加者数	人）
		（研修名等：	年	月	参加者数	人）
		（研修名等：	年	月	参加者数	人）
無						

※ 27については、1日に保育する乳幼児の数が5人以下の施設は必ず記入すること。

28	子どもの預かりサービスのマッチングサイトのURL	
----	--------------------------	--

29	企業主導型保育事業による運営費助成（予定）の有無	有 ・ 無
----	--------------------------	-------

30	設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容を含む。）	有 ・ 無	（有の場合は、その命令の内容） 事業停止命令・施設閉鎖命令 その命令を行った都道府県等名及び年月日 （ : 年 月 日）
----	--	-------	---

（添付書類）

- 1 施設平面図
- 2 （15 利用料金の記入に当たり、当該様式により難しい場合）サービスの内容・年齢別の利用料金を確認することのできる書類
- 3 有資格者（保育士、看護師・准看護師）については、保育士登録証の写し等の資格を確認することのできる書類
- 4 認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者については、修了証書の写し等の研修を修了したことを確認することのできる書類
- 5 マッチングサイトを利用する場合は、マッチングサイトにより提供するサービスに関する情報を伝達等していることを確認することのできる書類
- 6 公益財団法人児童育成協会から企業主導型保育事業による運営費助成を受ける予定がある場合は、交付決定の通知を受け次第、企業主導型保育事業の運営費の助成を受けていることを確認することのできる書類の写し

記入上の注意

- 【 3 】 次のうち当てはまるもの 1 つを○で囲んでください。
- ・個人 ……個人が設置するもの
 - ・株式会社 ……株式会社が設置するもの
 - ・社会福祉法人 ……社会福祉法（昭和 2 6 年法律第 4 5 号）第 2 2 条で定義される社会福祉法人が設置するもの
 - ・N P O 法人 ……特定非営利活動促進法（平成 1 0 年法律第 7 号）に基づいて特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、同法の定めるところにより設立された特定非営利活動法人が設置するもの
 - ・その他法人 ……上記のいずれにも該当しない法人（医療法人等、有限会社又は商法に基づかない法人など）が設置するもの
 - ・任意団体 ……保護者が共同で設置しているもの等、法人ではない団体が設置するもの
 - ・その他 ……上記以外の場合は、具体的に記入してください。
- 【 4 】 設置者が法人、任意団体等の場合は、その代表者の氏名及び職名を記入してください。
- 【 7 】 施設長等貴施設における保育の実施責任者の氏名及び職名を記入してください。
- 【 10 】 系列施設数は、この届出に係る施設を含めた数を記入し、そのうち高松市内にある系列施設数を内数として記入してください。
- 【 11 】 ○専用設備
貴施設において当てはまる専用設備全てを○で囲んでください。なお、○で囲んだ専用設備については、その室数、面積等を整数（小数点以下四捨五入）で記入してください。乳児室、ほふく室、保育室又は遊戯室の区分けなく 1 室で保育している場合は、これらのいずれも○で囲まず、保育室等の欄に面積を整数（小数点以下四捨五入）で記入してください。
- ・乳児室 ……乳児（1 歳に満たない児童）のための部屋
 - ・ほふく室 ……はいはい（手足を使ってはい進む）するための部屋
- 屋外遊戯場（園庭） ……園庭。付近の公園等共用の遊び場は含みません。
- 建物の構造
貴施設の建物の構造について、当てはまるもの 1 つを○で囲んでください。その右の枠に保育室が位置する建物の階数を記入してください。
- 建物の形態
貴施設として利用されている建物の形態について、次のうち当てはまるもの 1 つを○で囲んでください。
- ・専用建物 ……保育専用に使っている一戸建て施設
 - ・集合住宅 ……マンション等の一部を保育に使っている場合
 - ・事務所ビル ……その一部を保育の用に供しているビルの主たる用途が事務所である場合
 - ・業務用ビル ……その一部を保育の用に供しているビルの主たる用途が、店舗、工場その他の事業場（事務所を除く。）である場合
 - ・その他 ……上記のいずれにも該当しないもの
- 立地場所
貴施設の立地場所について、次のうち当てはまるもの 1 つを○で囲んでください。
- ・住宅地 ……住宅の多い地域
 - ・オフィス街 ……官庁や会社・事務所が集中している街区
 - ・商店街 ……商店が立ち並んだ通り。駅建物内や駅前にある場合は「駅ビル・駅隣接」を○で囲んでください。
 - ・工業地 ……工業地域などにおける工場が集中している地域
 - ・駅ビル・駅隣接 ……一部を駅舎施設、他の部分をデパート・ホテルなどとして使用するビル、駅近隣となる場所（近隣の目安は駅から徒歩 5 分以内。）
 - ・その他 ……上記のいずれにも該当しないもの
- 【 12 】 2 4 時間表示（0 0 時 0 0 分～2 3 時 5 9 分）で記入してください。2 4 時間保育を実施している場合には、0 0 時 0 0 分～0 0 時 0 0 分と記入してください。なお、時間外開所時間は、通常の開所時間外で、利用者の希望に応じ、開所を行う場合におけるその時間を記入してください。

- 【13】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するもの全てを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢まで）を記入してください。
- ＜月ぎめ契約＞
入所児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
- ＜定期契約＞
入所児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
- ＜一時預かり＞
入所児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
- ＜夜間保育＞
午後8時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
- ＜24時間保育＞
24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【14】 利用料金の設定として、当てはまるもの全てを○で囲んでください。
- 【15】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【16】 入所定員について特に定めがない場合は、貴施設において職員配置や設備の状況を考慮して施設において同時に保育を行うことが可能な人数を記入してください。また、法第6条の3第12項に規定する業務（事業所内保育事業）を目的とする施設の場合は、（ ）内にはその雇用又は委託をする労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲してください。
- 【17】 届出年月日の前日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。一時預かりの児童数は（ ）内に再掲してください。「学童」は届出年月日の前日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。
- 【18】 入所児童に関する保険に限定して記入し、施設・設備に対する火災保険等は含めないでください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うことを約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払う保険金の限度額を記入してください。
- 【19】 提携内容の欄は、具体的な提携内容を記入してください。
- 【20・21】 届出年月日の前日において職務に従事している全ての職員の配置数を記入してください。そのうち、実際に保育に従事している職員については、勤務していた時間帯をそれぞれ記入するとともに、有資格者と有資格者以外に区分し、有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、常勤換算後の人数（有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、勤務時間を合計して得た総勤務時間を8時間で除して得たもの）を記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合は、これに含めてください。また、保育従事者のうち、「基準で定める研修修了者」には、認可外保育施設指導監督基準第1の2（2）で定める研修の修了者数を記入してください。
- 【23】 管理栄養士及び栄養士それぞれの人数を記入してください。0人の場合は、「0」と記入してください。
- 【24・25】 職務に従事する全ての職員の配置予定数（貴施設における平均的な職員の配置数）を記入してください。そのうち、実際に保育に従事している職員については、勤務する時間帯をそれぞれ記入するとともに、有資格者と有資格者以外に区分し、有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、常勤換算後の人数（有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、勤務時間を合計して得た総勤務時間を8時間で除して得たもの）を記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合は、これに含めてください。また、保育従事者のうち、「基準で定める研修修了者」には、認可外保育施設指導監督基準第1の2（2）で定める研修の修了者数を記入してください。

- 【26】 保育に従事している職員の有資格者数及び認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者について記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合は、これに含めてください。
- 【27】 職務に従事する全ての職員（施設長、保育従事者、調理員その他の職員）の直近3回の研修等の参加状況について記入してください。
※ 1日に保育する乳幼児の数が5人以下の施設については必ず記入してください。
- 【28】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する施設においては、利用するマッチングサイトのURLを記入してください。ただし、施設自らのウェブサイトを利用して、保護者と施設とが相互に連絡する場合は除きます。
- 【29】 公益財団法人児童育成協会からの企業主導型保育事業による運営費助成（予定）の有無を記入してください。助成を受ける予定がある場合は、企業主導型保育事業の運営費の助成を受けていることを確認することのできる書類を後日添付してください。
- 【30】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限ります。

別紙２（法第６条の３第１１項の規定による業務を目的とする施設用（事業者））

年 月 日現在

1	事業所の名称										
2	事業所の所在地		〒 Tel								
			最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分		
3	設置主体		株式会社 社会福祉法人 NPO法人 その他法人 任意団体 その他（ ）								
4	設置者の氏名										
5	設置者の住所等		〒								
			Tel		メール アドレス						
6	代表者の氏名等		（氏名）				（職名）				
7	管理者の氏名等		（氏名）				（職名）				
8	管理者の住所等		〒								
			Tel		メール アドレス						
9	事業開始年月日		年		月		日				
10	系列事業所		有（系列事業所数 うち高松市内 か所〔直営店・フランチャイズ〕 か所）						無		
保育提供可能時間			通常保育提供可能時間			時間外保育提供可能時間			備 考		
11	平日		： ～ ：			： ～ ：					
	土曜日		： ～ ：			： ～ ：					
	日曜日及び祝日		： ～ ：			： ～ ：					
12	提供するサービスの 内容	・月ぎめ契約 （対象年齢 歳 ～ 歳） ※１） ０歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ・定期契約 （対象年齢 歳 ～ 歳） ・一時預かり （対象年齢 歳 ～ 歳） ※２） サービスの内容は、「記入上の注意」【12】に示すサービスの定義により分類すること。 ・夜間保育 （対象年齢 歳 ～ 歳） ・24時間保育 （対象年齢 歳 ～ 歳） ・（ ） （対象年齢 歳 ～ 歳）									
13	利用料金 設定状況	月単位 所得別	週単位 その他（	日単位	時間単位	日中・夜間別 設定なし					

17 保 險 加 入 状 況	加 入	保険の種類	賠償責任保険・傷害保険・その他（ ）
	※保険契約書を添付してください。	保 險 事 故 (内 容)	
	未加入	保 險 金 額	
18 提携医療機関		機 関 名	
		所 在 地	
		電話番号	
		提携内容	

19 届出年月日の前日において職務に従事している職員の配置数							
(年 月 日現在)							
A 事業所長			B 保育従事者（Aを除く）			C 合計（A＋B）	
資格の有無等	人		人			人	
	常勤	非常勤	常勤	人	非常勤	人	常勤 人 非常勤 人
	・保育業務への従事 従事している 従事していない ・資格（従事している場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他（ ）		保育士	人	保育士	人	
			看護師	人	看護師	人	
			准看護師	人	准看護師	人	
			家庭的保育者	人	家庭的保育者	人	
基準で定める研修 修了者			人	基準で定める研修 修了者	人		
		その他（ ）	人	その他（ ）	人		

20 職務に従事する職員の配置予定数（平均的な職員配置）							
A 事業所長			B 保育従事者（Aを除く）			C 合計（A＋B）	
資格の有無等	人		人			人	
	常勤	非常勤	常勤	人	非常勤	人	常勤 人 非常勤 人
	・保育業務への従事 従事している 従事していない ・資格（従事している場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他（ ）		保育士	人	保育士	人	
			看護師	人	看護師	人	
			准看護師	人	准看護師	人	
			家庭的保育者	人	家庭的保育者	人	
基準で定める研修 修了者			人	基準で定める研修 修了者	人		
		その他（ ）	人	その他（ ）	人		

21	事業所に在籍している保育従事者数				人
注：以下の内訳を記入するにあたって、複数の項目に該当する者（有資格者で研修も修了している、研修を複数修了している等）がいるときは、いずれかの項目にのみ計上すること。その際、有資格者については、有資格者の欄に計上すること。					
(内訳)	・保育士				人
	・看護師・准看護師				人
	・居宅訪問型保育研修（基礎研修）修了者				人
	・子育て支援員研修（地域保育コース）修了者				人
	・家庭的保育者等研修（基礎研修）修了者				人
	・基準で定めるその他の研修（都道府県知事等が同等以上のものとして取り扱うものを含む。）を修了した者				人
	（研修名：）				人
	・保育士又は看護師・准看護師の資格を有しておらず、かつ上記の研修のいずれも修了していない者				人
	（うち、採用した日から1年を超えていない者				人）
	資格取得又は研修受講予定日 年 月				
22	職員の研修等の参加状況	参加（研修名等： 年 月	参加者数	人）	無
		（研修名等： 年 月	参加者数	人）	
		（研修名等： 年 月	参加者数	人）	

※ 複数の保育に従事する者を雇用又は委託をしているものの場合は、「うち、採用した日から1年を超えていない者」については、認可外保育施設指導監督基準の第1の2(2)イの基準を満たすには、採用後1年以内に研修を修了する必要があることに留意すること。

23	子どもの預かりサービスのマッチングサイトへの登録状況	マッチングサイトへの登録 有 ・ 無 →登録がある場合、マッチングサイト名及びURL			
		サイト名		URL	
		サイト名		URL	
		サイト名		URL	
24	設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容を含む。）	有・無	（有の場合は、その命令の内容） 事業停止命令・施設閉鎖命令 その命令を行った都道府県等名及び年月日 （ ； 年 月 日）		

（添付書類）

- （14 利用料金の記入に当たり、当該様式により難しい場合）サービスの内容・年齢別の利用料金を確認することのできる書類
- 有資格者（保育士、看護師・准看護師）については、保育士登録証の写し等の資格を確認することのできる書類
- 認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者については、修了証書の写し等の研修を修了したことを確認することのできる書類
- マッチングサイトを利用する場合は、マッチングサイトにより提供するサービスに関する情報を伝達等していることを確認することのできる書類

記入上の注意

- 【3】 次のうち当てはまるもの1つを○で囲んでください。
- ・株式会社……………株式会社が設置するもの
 - ・社会福祉法人…社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条で定義される社会福祉法人が設置するもの
 - ・NPO法人……………特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づいて特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、同法の定めるところにより設立された特定非営利活動法人が設置するもの
 - ・その他法人……………上記のいずれにも該当しない法人（医療法人等、有限会社又は商法に基づかない法人など）が設置するもの
 - ・任意団体……………保護者が共同で設置しているもの等、法人ではない団体が設置するもの
 - ・その他……………上記以外の場合は、具体的に記入してください。
- 【4】 設置者が法人、任意団体等の場合は、その代表者の氏名及び職名を記入してください。
- 【7】 事業所長等貴施設における保育の実施責任者の氏名及び職名を記入してください。
- 【10】 系列施設数は、この届出に係る施設を含めた数を記入し、そのうち高松市内にある系列施設数を内数として記入してください。
- 【11】 24時間表示（00時00分～23時59分）で記入してください。24時間保育を実施している場合には、00時00分～00時00分と記入してください。なお、時間外保育提供可能時間は、通常の保育提供可能時間外で、利用者の希望に応じ、保育の提供を行う場合におけるその時間を記入してください。
- 【12】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するもの全てを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢まで）を記入してください。
- ＜月ぎめ契約＞
利用児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
 - ＜定期契約＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
 - ＜一時預かり＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
 - ＜夜間保育＞
午後8時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
 - ＜24時間保育＞
24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【13】 利用料金の設定として、当てはまるもの全てを○で囲んでください。
- 【14】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【14-2】 利用料金について会員・非会員別及びそれぞれの時間帯別に記入してください。記入に当たり、当様式により難しい場合は、利用料金が確認できる書類を添付してください。
- 【15】 入所定員について特に定めがない場合は、貴事業所において職員配置や設備の状況を考慮して施設において同時に保育を行うことが可能な人数を記入してください。
- 【16】 届出年月日の前日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。「学童」は届出年月日の前日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。

- 【17】 入所児童に関する保険に限定して記入し、施設・設備に対する火災保険等は含め
ないでください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うこと
を約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払
う保険金の限度額を記入してください。
- 【18】 提携内容の欄は、具体的な提携内容を記入してください。
- 【19】 届出年月日の前日において職務に従事している全ての職員の配置数を記入してく
ださい。そのうち、実際に保育に従事している職員について記入してください。な
お、事業所長についても実際に保育に従事している場合は、これに含めてくださ
い。
- 【20】 職務に従事する全ての職員の配置予定数（貴事業所における平均的な職員の配置
数）を記入してください。そのうち、実際に保育に従事している職員について記入
してください。なお、事業所長についても実際に保育に従事している場合は、これ
に含めてください。
- 【21】 保育に従事している職員の有資格者数及び認可外保育施設指導監督基準第1の2
（2）で定める研修の修了者について記入してください。なお、事業所長についても
実際に保育に従事している場合は、これに含めてください。
- 【22】 職務に従事している全ての職員（事業所長及び保育従事者）の直近3回の研修等
の参加状況について記入してください。個人で事業を実施している場合は、当該個
人の参加状況を記入してください。
- 【23】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する事業所においては、利用
するマッチングサイトのサイト名及びURLを記入してください。ただし、事業所
自らのウェブサイトを利用して、保護者と事業所とが相互に連絡する場合は除きま
す。
- 【24】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法
第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限りません。

別紙 3（法第 6 条の 3 第 1 1 項の規定による業務を目的とする施設用（個人））

年 月 日現在

1	事業所の名称							
2	事業所の所在地等	〒 Tel						
		（「ここ de サーチ」へ電話番号の掲載希望 ☐ ）						
		最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分
3	設置者の氏名（管理者の氏名）							
4	設置者の住所等	2 事業所の所在地と同一の場合は記入不要 〒						
		Tel			メール アドレス			
5	事業開始年月日	年 月 日						
6	保育提供可能時間	通常保育提供可能時間			時間外保育提供可能時間		備 考	
	平 日	: ~ :			: ~ :			
	土曜日	: ~ :			: ~ :			
	日曜日及び祝日	: ~ :			: ~ :			
7	提供 する サービスの内容	・月ぎめ契約（対象年齢 歳 ~ 歳） ※1）0歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ・定期契約（対象年齢 歳 ~ 歳） ※2）サービスの内容は、「記入上の注意」【7】に示すサービスの定義により分類すること。 ・一時預かり（対象年齢 歳 ~ 歳） ・夜間保育（対象年齢 歳 ~ 歳） ・24 時間保育（対象年齢 歳 ~ 歳） ・（ ）（対象年齢 歳 ~ 歳）						

	サービスの 内容	月ぎめ契約	定期契約	一時預かり	()	その他
	年齢	(月)	単位 (時間)	単位 (時間)	単位 ()	
8 利用 料金	0 歳児	円	円	円	円	・ 食事代 円
	1 歳児	円	円	円	円	・ 入会金 円
	2 歳児	円	円	円	円	・ キャンセル料 円
	3 歳児	円	円	円	円	・ 交通費 円
	4 歳児	円	円	円	円	() 円
	5 歳児	円	円	円	円	() 円
	6 歳以上 (就学前)	円	円	円	円	() 円
	学童	円	円	円	円	() 円

8-2 利用料金 単位 (時間)		早朝 5時～8時	日中 8時～18時	夜間 18時～22時	深夜 22時～5時
	会員 (入会し常態的に利用する者)	円	円	円	円
	非会員 (一時的に利用する者)	円	円	円	円

[illegible]

記入上の注意

- 【1】 居宅訪問型保育を行う者の氏名又は名称を記入してください。
- 【2】 居宅訪問型保育を行う者の居住地の住所・電話番号（御連絡先）を記入してください。（※個人の場合は、「ここ de サーチ」に掲載されるのは市町村名までです。電話番号について「ここ de サーチ」に掲載を希望する場合は□に✓を入れてください。）
- 【3】 設置者の氏名（管理者の氏名）を記入してください。1 事業所の名称と同一の場合も記入をしてください。
- 【4】 2 事業所の所在地と同じ場合は記入不要です。
- 【5】 事業を開始した年月日を記入してください。
- 【6】 24時間表示（00時00分～23時59分）で記入してください。24時間保育を実施している場合には、00時00分～00時00分と記入してください。なお、時間外保育提供可能時間は、通常の保育提供可能時間外で、利用者の希望に応じ、保育の提供を行う場合におけるその時間を記入してください。
- 【7】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するもの全てを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢まで）を記入してください。
- ＜月ぎめ契約＞
利用児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
- ＜定期契約＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
- ＜一時預かり＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
- ＜夜間保育＞
午後8時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
- ＜24時間保育＞
24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【8】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【8-2】 利用料金について、会員・非会員別及びそれぞれの時間帯別に記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合は、利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【9】 届出年月日の前日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。「学童」は届出年月日の前日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。
- 【10】 入所児童に関する保険に限定して記入し、施設・設備に対する火災保険等は含めないでください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うことを約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払う保険金の限度額を記入すること。
- 【11】 （医療機関と提携している場合は）提携内容の欄は、具体的な連携内容を記入してください。
- 【12】 保育に従事する職員の資格取得日及び認可外保育施設指導監督基準第1の2（2）で定める研修の修了年月について記入してください。なお、無資格又は研修未受講の場合は、資格取得又は研修受講の予定日について記入してください。
- 【13】 直近5年間の研修等の受講状況について記入してください。
- 【14】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する事業所においては、利用するマッチングサイトのサイト名及びURLを記入してください。ただし、事業所自らのウェブサイトを利用して、保護者と事業所とが相互に連絡する場合は除きます。
- 【15】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限ります。

様式第 26 号を次のように改める。

様式第 26 号（第 11 条関係）

年 月 日

（宛先）高松市長

設置者 氏名

住所

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

認可外保育施設運営状況報告書

認可外保育施設の運営の状況について、児童福祉法（別紙 1 から別紙 3 までにおいて「法」という。）第 59 条の 2 の 5 第 1 項の規定により、関係書類を添えて別紙のとおり報告します。

別紙 1（法第 6 条の 3 第 1 1 項の規定による業務を目的とする施設を除く。）

運営状況報告書

年 月 日現在

1	施設の名称										
2	施設の所在地等	〒 Tel									
		最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分			
3	設置主体	個人 株式会社 社会福祉法人 NPO 法人 その他法人 任意団体 その他（ ）									
4	設置者の氏名										
5	設置者の住所等	〒									
		Tel		メール アドレス							
6	代表者の氏名等	(氏名)				(職名)					
7	管理者の氏名等	(氏名)				(職名)					
8	管理者の住所等	〒									
		Tel		メール アドレス							
9	事業開始年月日	年 月 日									
10	系列施設	有（系列施設数 うち高松市内 か所〔直営店・フランチャイズ〕 か所）								無	
11	開所時間	通常開所時間				時間外開所時間				備 考	
	平 日	:	~	:	:	~	:				
	土曜日	:	~	:	:	~	:				
	日曜日及び祝日	:	~	:	:	~	:				
12	提供するサービスの内容	・月ぎめ契約	(対象年齢	歳	~	歳)	※ 1)	0 歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ※ 2) サービスの内容は、「記入上の注意」【12】に示すサービスの定義により分類すること。			
		・定期契約	(対象年齢	歳	~	歳)					
		・一時預かり	(対象年齢	歳	~	歳)					
		・夜間保育	(対象年齢	歳	~	歳)					
		・24 時間保育	(対象年齢	歳	~	歳)					
		・ ()	(対象年齢	歳	~	歳)					
13	利用料金設定状況	月単位 週単位 日単位 時間単位 日中・夜間別 所得別 その他 () 設定なし									

14 利用料金	サービス の内容 年齢	月ぎめ契約 (月)	定期契約 単位(時間)	一時預かり 単位(時間)	() 単位()	その他
	0歳児	円	円	円	円	・食事代 円
	1歳児	円	円	円	円	・入会金 円
	2歳児	円	円	円	円	・キャンセル料 円
	3歳児	円	円	円	円	・日用品・文房具費 円
	4歳児	円	円	円	円	・行事参加費 円
	5歳児	円	円	円	円	・通園送迎費 円
	6歳以上 (就学前)	円	円	円	円	() 円
	学童	円	円	円	円	() 円

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳以上 (就学前)	学童	計
15 入所 定員	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 法第6条の3第12項に規定する業務を目的とする施設の場合は、()内にはその雇用又は委託をする労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲すること。

16 この運営状況報告書の記入日において保育している児童数（ 年 月 日現在）										
年 齢 在 園 時 間		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	6 歳 以 上 (就 学 前)	学 童	計
昼 間	午後 8 時まで にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
夜 間	午後 10 時 までにお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
深 夜	午後 10 時 から午前 2 時 までにお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
宿 泊	午前 2 時から 翌朝にお迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
24 時 間	24 時間お 迎えなし	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計		()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ ()内には、一時預かりの児童数を再掲すること。

年 齢		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	6 歳 以上 (就学 前)	学 童	計
保育状況	17 16 の児 童の時間 帯別の在 籍数（月 ぎめ契 約・定期 契約・一 時預かり を含めた 延べ人数 を記入し てくださ い。）	7:00～8:59								
	9:00～16:59									
	17:00～17:59									
	18:00～18:59									
	19:00～19:59									
	20:00～21:59									
	22:00～23:59									
	0:00～6:59									
上記のうち主たる保育時間である11時間について再掲 ： ～：										

18	この運営状況報告書の記入日において職務に従事している職員の配置数 (年 月 日現在)							
A 施設長		B 保育従事者 (Aを除く)		C その他職員 (A、Bを除く)		D 合計 (A + B + C)		
人 () 人		人 () 人		人 () 人		人 () 人		
資格の有無等	※ () 内には、1日の勤務延べ時間数を8で除して得た常勤換算後の人数を記入すること。							
	常勤	非常勤	常勤	人	非常勤	人	常勤	人
	・保育業務への従事 従事している 従事していない	保育士 人 看護師 人 准看護師 人 家庭的保育者 人	保育士 人 看護師 人 准看護師 人 家庭的保育者 人	調理員 人 その他 人 ()	調理員 人 その他 人 ()			
	・資格（従事している場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他 ()	基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()	基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()					

19 18のうち、保育に従事している職員の勤務の体制及び常勤換算後の人数			
ア 有資格者（保育士、看護師・准看護師の資格あり）			
職名	勤務形態	勤務時間帯	勤務時間
(例) 保育従事者 (保育士)	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	8 時間
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
常勤換算後の人数 総勤務時間 () 時間 ÷ 8 時間 = () 人			総勤務時間

イ ア以外の職員			
職名	勤務形態	勤務時間帯	勤務時間
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
	常勤・ 非常勤	~ 8 時 10 時 12 時 14 時 16 時 18 時 20 時 22 時 24 時 2 時 ~	
常勤換算後の人数 総勤務時間 () 時間 ÷ 8 時間 = () 人			総勤務時間

※ この運営状況報告書に各保育従事者の勤務の体制を確認することのできる勤務割表等を添付した場合は、職員別の勤務時間帯の記入は不要。ただし、総勤務時間及び常勤換算後の人数は必ず記入すること。

20 嘱託医の有無	有 無
21 管理栄養士・栄養士の人数	管理栄養士 () 人 栄養士 () 人

22 職務に従事する職員の配置予定数（平均的な職員配置）									
A 施設長		B 保育従事者 （Aを除く）		C その他職員 （A、Bを除く）		D 合計 （A + B + C）			
人 () 人		人 () 人		人 () 人		人 () 人			
※ () 内には、1日の勤務延べ時間数を8で除して得た常勤換算後の人数を記入すること。									
資格の有無等	常勤	非常勤	常勤 人	非常勤 人	常勤 人	非常勤 人	常勤 人	非常勤 人	
	・保育業務への従事 従事している 従事していない		保育士 人 看護師 人 准看護師 人	保育士 人 看護師 人 准看護師 人	調理員 人 その他 人 ()	調理員 人 その他 人 ()			
	・資格（従事している場合に記入）		家庭的保育者 人	家庭的保育者 人					
	保育士 看護師 准看護師 その他 ()		基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()	基準で定める研修修了者 人 その他 人 ()					

23 22のうち、保育に従事している職員の勤務体制の予定及び常勤換算後の人数										
ア 有資格者（保育士・看護師・准看護師の資格あり）										
職名	勤務形態	勤務時間帯								勤務時間
(例) 保育従事者 (保育士)	常勤・非常勤	~8時 10時 12時 14時 16時 18時 20時 22時 24時 2時~ ←————→								8時間
	常勤・非常勤	~8時 10時 12時 14時 16時 18時 20時 22時 24時 2時~								
	常勤・非常勤	~8時 10時 12時 14時 16時 18時 20時 22時 24時 2時~								
	常勤・非常勤	~8時 10時 12時 14時 16時 18時 20時 22時 24時 2時~								
	常勤・非常勤	~8時 10時 12時 14時 16時 18時 20時 22時 24時 2時~								
常勤換算後の人数 総勤務時間 () 時間 ÷ 8 時間 = () 人						総勤務時間				

イ ア以外の職員												
職名	勤務形態	勤務時間帯										勤務時間
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
	常勤・非常勤	～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
常勤換算後の人数									総勤務時間			
総勤務時間												
() 時間÷8時間＝() 人												

※ この運営状況報告書に各保育従事者の勤務の体制を確認することのできる勤務割表等を添付した場合は、職員別の勤務時間帯の記入は不要。ただし、総勤務時間及び常勤換算後の人数は必ず記入すること。

24	施設に在籍している保育従事者数	人
注：	以下の内訳を記入するにあたって、複数の項目に該当する者（有資格者で研修も修了している、研修を複数修了している等）がいるときは、いずれかの項目にのみ計上すること。その際、有資格者については、有資格者の欄に計上すること。	
(内訳)	・保育士	人
	・看護師・准看護師	人
	・居宅訪問型保育研修（基礎研修）修了者	人
	・子育て支援員研修（地域保育コース）修了者	人
	・家庭的保育者等研修（基礎研修）修了者	人
	・基準で定めるその他の研修（都道府県知事等が同等以上のものとして取り扱うものを含む。）を修了した者	人
	（研修名：)	人
	・保育士又は看護師・准看護師の資格を有しておらず、かつ上記の研修のいずれも修了していない者	人
	[うち、上記の研修以外の研修を修了した者	人]
	（研修名：)	

35	保育室が2階にある	転落防止設備（窓柵 階段手すり テラス手すり） 耐火構造の建物（鉄筋コンクリート れんが 石） 階段等設備（次の区分ごとに掲げる設備がそれぞれ1つ以上設けられている。） <table><tr><td>常用</td><td>① 屋内階段 ② 屋外階段</td></tr><tr><td>避難用</td><td>① 屋内避難階段 ② バルコニー ③ 屋外傾斜路等 ④ 屋外階段</td></tr></table>		常用	① 屋内階段 ② 屋外階段	避難用	① 屋内避難階段 ② バルコニー ③ 屋外傾斜路等 ④ 屋外階段	適 適 適	不 適 不 適
常用	① 屋内階段 ② 屋外階段								
避難用	① 屋内避難階段 ② バルコニー ③ 屋外傾斜路等 ④ 屋外階段								
36	保育室が3階以上にある	転落防止設備（窓柵 階段手すり テラス手すり） 耐火構造の建物（鉄筋コンクリート れんが 石） 階段等設備（次の区分ごとに掲げる設備がそれぞれ1つ以上設けられている。） （次の設備が保育室等の各部分から30m以下に設けられている。） <table><tr><td>常用</td><td>① 屋内避難階段 ② 屋外階段</td></tr><tr><td>避難用</td><td>① 屋内避難階段 ② 屋外傾斜路等 ③ 屋外階段</td></tr></table> 調理室の防火区画 耐火構造の床若しくは壁又は特定防火設備が設けられている。あるいは ①スプリンクラー設備 ②自動消火設備かつ延焼防止措置 のいずれか1つが設けられている。 保育室の壁及び天井が不燃材料仕上げ 非常警報器具又は非常警報設備 カーテン、敷物、建具等の防災処理		常用	① 屋内避難階段 ② 屋外階段	避難用	① 屋内避難階段 ② 屋外傾斜路等 ③ 屋外階段	適 適 適 適 適 適 適	不 適 不 適 不 適 不 適 不 適
常用	① 屋内避難階段 ② 屋外階段								
避難用	① 屋内避難階段 ② 屋外傾斜路等 ③ 屋外階段								
37	保育計画の策定	有（年間・月案・週案・デイリープログラム・行事予定・保育目標）			無				
38	入浴等を必要とする児童の取扱い	24時間保育で、3日以上継続して在園する児童の入浴、児童の体が汚れたときなどの対処	有（週 回） 入浴 清拭		無				
39	外遊び、外気欲の実施	実施（ 毎日 回／1週間 ）			未実施				
40	備えられている遊具等	玩具（ ） 絵本 机 椅子 楽器（ ） 他（ ）							
41	職員の研修等の参加状況	参加（研修名等： 年 月 参加者数 人） （研修名等： 年 月 参加者数 人） （研修名等： 年 月 参加者数 人）			無				

※ 41については、1日に保育する乳幼児の数が5人以下の施設は必ず記入すること。

42	研修の実施状況		保育従事者の質の向上を図る研修を定期的に実施 (年回)			未実施			
43	安全管理・事故防止の取組状況		安全管理・事故防止のための研修を定期的に実施している(年回)						
			安全管理・事故防止の手順やマニュアルを整備し、職員に周知している		実施	未実施			
44	保護者との連絡状況		消防署・病院等関係機関との連絡を密にし、緊急の場合には適切な体制がとれるようにしている			実施	未実施		
			献立表の配布 施設だよりの配布 連絡帳の作成 緊急連絡表の作成			実施 実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施 未実施		
45	保護者及び施設利用希望者の保育室等の見学		実施 未実施						
46	衛生管理	保育室の清掃方法・回数		哺乳ビンの消毒・保管方法					
		便所の清掃方法・回数		衣類の洗濯・消毒方法					
		調理室の清掃方法・回数		寝具の乾燥・消毒方法					
		食器の消毒・保管方法		玩具類の洗濯・消毒方法					
47	給食の実施	朝食	有(主に施設で調理無(弁当持参)		主に仕出し弁当(家庭で食事)		その他(その他)	特に決めていない	
		昼食	有(主に施設で調理無(弁当持参)		主に仕出し弁当(家庭で食事)		その他(その他)	特に決めていない	
		夕食	有(主に施設で調理無(弁当持参)		主に仕出し弁当(家庭で食事)		その他(その他)	特に決めていない	
	給食	献立表の作成		朝食用 有(週間献立) 無	夕食用 有(週間献立) 無				
		乳児食(離乳食)		有(施設で調理 調理済み市販 家から持参 その他)					無
		食品の保存		冷蔵庫 その他()					
48	登園時の健康状態観察		有(体温 排便 食事 睡眠 顔ぼう その他)					無	
49	降園時の個別検査		有(服装 外傷 清潔 その他)					無	
50	児童の発育チェック		実施(身長測定 体重測定 その他)					未実施	
51	児童の健康診断	入所時 入所後	施設で実施 診断書の提出 母子健康手帳で確認 施設で実施 診断書の提出 母子健康手帳で確認 ・ 回/年					未実施 未実施	
52	ケガや病気の時の措置		保護者への連絡 医療機関への受診 その他()						
53	職員の健康診断	採用時 採用後	実施(施設で実施 診断書の提出 その他) 実施(施設で実施 診断書の提出 その他)					未実施 未実施	
54	調理・調乳者の検便		実施(毎月 隔月 回/年)					未実施	

55	備えられている医薬品	体温計 水まくら類 外用・消毒薬 ばんそうこう類 他（					
----	------------	---	--	--	--	--	--

(添付書類)

- 1 (14 利用料金の記入に当たり、当該様式により難しい場合) サービスの内容・年齢別の利用料金を確認することのできる書類
- 2 有資格者(保育士、看護師・准看護師)については、保育士登録証の写し等の資格を確認することのできる書類
- 3 認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者については、修了証書の写し等の研修を修了したことを確認することのできる書類
- 4 マッチングサイトを利用する場合は、マッチングサイトにより提供するサービスに関する情報を伝達等していることを確認することのできる書類
- 5 公益財団法人児童育成協会から企業主導型保育事業による運営費助成を受ける予定がある場合は、交付決定の通知を受け次第、企業主導型保育事業の運営費の助成を受けていることを確認することのできる書類の写し
- 6 施設平面図、パンフレット等の施設の運営状況を把握する上で参考となる資料

記入上の注意

- 【 3 】 次のうち当てはまるもの 1 つを○で囲んでください。
- ・個人………個人が設置するもの
 - ・株式会社………株式会社が設置するもの
 - ・社会福祉法人…社会福祉法（昭和 2 6 年法律第 4 5 号）第 2 2 条で定義される社会福祉法人が設置するもの
 - ・N P O 法人……特定非営利活動促進法（平成 1 0 年法律第 7 号）に基づいて特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、同法の定めるところにより設立された特定非営利活動法人が設置するもの
 - ・その他法人……上記のいずれにも該当しない法人（医療法人等、有限会社又は商法に基づかない法人など）が設置するもの
 - ・任意団体………保護者が共同で設置しているもの等、法人ではない団体が設置するもの
 - ・その他………上記以外の場合は、具体的に記入してください。
- 【 4 】 設置者が法人、任意団体等の場合は、その代表者の氏名及び職名を記入してください。
- 【 7 】 施設長等貴施設における保育の実施責任者の氏名及び職名を記入してください。
- 【 10 】 系列施設数は、この運営状況報告書の対象施設を含めた数を記入し、そのうち高松市内にある系列施設数を内数として記入してください。
- 【 11 】 2 4 時間表示（0 0 時 0 0 分～2 3 時 5 9 分）で記入してください。2 4 時間保育を実施している場合には、0 0 時 0 0 分～0 0 時 0 0 分と記入してください。なお、時間外開所時間は、通常の開所時間外で、利用者の希望に応じ、開所を行う場合におけるその時間を記入してください。
- 【 12 】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するもの全てを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0 歳児については月齢まで）を記入してください。
- ＜月ぎめ契約＞
入所児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
 - ＜定期契約＞
入所児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
 - ＜一時預かり＞
入所児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
 - ＜夜間保育＞
午後 8 時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
 - ＜24 時間保育＞
24 時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【 13 】 利用料金の設定として、当てはまるもの全てを○で囲んでください。
- 【 14 】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【 15 】 入所定員について特に定めがない場合は、貴施設において職員配置や設備の状況を考慮して施設において同時に保育を行うことが可能な人数を記入してください。また、法第 6 条の 3 第 1 2 項に規定する業務（事業所内保育事業）を目的とする施設の場合は、（ ）内にはその雇用又は委託をする労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲してください。
- 【 16 】 運営状況報告書の記入日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。一時預かりの児童数は（ ）内に再掲してください。「学童」は運営状況報告書の記入日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。

【18・19】 運営状況報告書の記入日現在の職務に従事している全ての職員の配置数を記入してください。そのうち、実際に保育に従事している職員については、勤務していた時間帯をそれぞれ記入するとともに、有資格者と有資格者以外に区分し、有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、常勤換算後の人数（有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、勤務時間を合計して得た総勤務時間を8時間で除して得たもの）を記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合は、これに含めてください。また、保育従事者のうち、「基準で定める研修修了者」には、認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者数を記入してください。

【21】 管理栄養士及び栄養士それぞれの人数を記入してください。0人の場合は、「0」と記入してください。

【22・23】 職務に従事する全ての職員の配置予定数（貴施設における平均的な職員の配置数）を記入してください。そのうち、実際に保育に従事している職員については、勤務する時間帯をそれぞれ記入するとともに、有資格者と有資格者以外に区分し、有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、常勤換算後の人数（有資格者の職員及び有資格者以外の職員それぞれについて、勤務時間を合計して得た総勤務時間を8時間で除して得たもの）を記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めてください。また、保育従事者のうち、「基準で定める研修の修了者数」には、認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者数を記入してください。

【24】 保育に従事している職員の有資格者数及び認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者について記入してください。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めてください。

【25】 入所児童に関する保険に限定して記入し、施設・設備に対する火災保険等は含めないでください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うことを約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払う保険金の限度額を記入してください。

【26】 提携内容の欄は、具体的な提携内容を記入してください。

【27】 ○専用設備

貴施設において当てはまる専用設備全てを○で囲んでください。なお、○で囲んだ専用設備については、その室数、面積等を整数（小数点以下四捨五入）で記入してください。乳児室、ほふく室、保育室又は遊戯室の区分けなく1室で保育している場合は、これらのいずれも○で囲まず、保育室等の欄に面積を整数（小数点以下四捨五入）で記入してください。

- ・乳児室……………乳児（1歳に満たない児童）のための部屋
- ・ほふく室……………はいはい（手足を使っはい進む）するための部屋

○屋外遊戯場（園庭）……園庭。付近の公園等共用の遊び場は含みません。

○建物の構造

貴施設の建物の構造について、当てはまるもの1つを○で囲んでください。その右の枠に、保育室が位置する建物の階数を記入してください。

○建物の形態

貴施設として利用されている建物の形態について、次のうち当てはまるもの1つを○で囲んでください。

- ・専用建物……保育専用に使用している一戸建て施設
- ・集合住宅……マンション等の一部を保育に使用している場合
- ・事務所ビル……その一部を保育の用に供しているビルの主たる用途が事務所である場合
- ・業務用ビル……その一部を保育の用に供しているビルの主たる用途が、店舗、工場その他の事業場（事務所を除く。）である場合
- ・その他……上記のいずれにも該当しないもの

○立地場所

貴施設の立地場所について、次のうち当てはまるもの1つを○で囲んでください。

- ・住宅地………住宅の多い地域
- ・オフィス街………官庁や会社・事務所が集中している街区
- ・商店街………商店が立ち並んだ通り。駅建物内や駅前にある場合は「駅ビル・駅隣接」を○で囲んでください。
- ・工業地………工業地域などにおける工場が集中している地域
- ・駅ビル・駅隣接……一部を駅舎施設、他の部分をデパート・ホテルなどとして使用するビル、駅近隣となる場所（近隣の目安は駅から徒歩5分以内。）
- ・その他………上記のいずれにも該当しないもの

- 【41】 職務に従事する全ての職員（施設長、保育従事者、調理員その他の職員）の直近3回の研修等の参加状況について記入してください。
※ 1日に保育する乳幼児の数が5人以下の施設については必ず記入してください。
- 【42】 貴施設において研修を実施している場合（都道府県等が実施する研修への参加を含む）は、（ ）内にその回数を記入してください。2年に1回実施している場合は、「年0.5回」と記入してください。
- 【43】 貴施設においてける安全管理・事故防止のための研修を実施している場合（都道府県等が実施する研修への参加を含む）は、（ ）内にその回数を記入してください。2年に1回実施している場合は、「年0.5回」と記入してください。
- 朝食、昼食、夕食ごとに当てはまるもの1つを○で囲んでください。
- ・主に施設で調理…主に施設で給食を調理している場合。単なる加熱等のみの場合は含みません。
- 【47】 ・主に仕出し弁当…主に施設で弁当等を購入している場合。
・弁当持参……………保護者により弁当が用意されている場合。従って、店で購入したものでも保護者が用意したものは含まれます。
・無……………該当する時間帯に開所していない場合及び給食がない場合。
- 【51・53】 児童の健康診断及び職員の健康診断のうち、「入所後」及び「採用後」については、運営状況報告書の記入日が属する年度の実施状況について、それぞれ当てはまるもの1つを○で囲んでください。
- 【58】 送迎自動車における対応について、該当するものを○で囲んでください。
・送迎自動車なし……………児童の送迎を行っていない施設又は送迎自動車を保有しているが使用していない施設の場合
・装置設置なし……………送迎自動車に装置を設置していない施設の場合
・装置設置済未使用…………送迎自動車に装置を設置しているが、送迎自動車を運行するときに当該装置を使用していない施設の場合
・装置設置済毎回使用…………送迎自動車に装置を設置しており、かつ、送迎の目的で送迎自動車を運行するときは当該装置を必ず使用している施設の場合
- 【60】 「有」に該当する場合は、（ ）内のうち当てはまるものを全てを○で囲んでください。
- 【62】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する施設においては、利用するマッチングサイトのURLを記入してください。ただし、施設自らのウェブサイトを利用して、保護者と施設とが相互に連絡する場合は除きます。
- 【63】 公益財団法人児童育成協会からの企業主導型保育事業による運営費助成（予定）の有無を記入してください。助成を受ける予定がある場合は、企業主導型保育事業の運営費の助成を受けていることを確認することのできる書類の写しを後日添付してください。
- 【64】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限りします。

別紙２（法第６条の３第１１項の規定による業務を目的とする施設用（事業者））

運営状況報告書

年 月 日現在

1	事業所の名称										
2	事業所の所在地等	〒 Tel									
		最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分			
3	設置主体	株式会社 社会福祉法人 NPO法人 その他法人 任意団体 その他（ ）									
4	設置者の氏名										
5	設置者の住所等	〒									
		Tel		メール アドレス							
6	代表者の氏名等	(氏名)			(職名)						
7	管理者の氏名等	(氏名)			(職名)						
8	管理者の住所等	〒									
		Tel		メール アドレス							
9	事業開始年月日	年 月 日									
10	系列事業所	有（系列事業所数 うち高松市内 か所〔直営店・フランチャイズ〕 か所）								無	
11	保育提供可能時間	通常保育提供可能時間				時間外保育提供可能時間				備 考	
	平日	: ~ :				: ~ :					
	土曜日	: ~ :				: ~ :					
	日・祝日	: ~ :				: ~ :					
12	提供するサービスの内容	・月ぎめ契約 (対象年齢 歳 ~ 歳) ※１) 0歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ・定期契約 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・一時預かり (対象年齢 歳 ~ 歳) ※２) サービスの内容は、「記入上の注意」【12】に示すサービスの定義により分類すること。 ・夜間保育 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・24時間保育 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・() (対象年齢 歳 ~ 歳)									
13	利用料金設定状況	月単位 週単位 日単位 時間単位 日中・夜間別 所得別 その他 () 設定なし									

年 齢		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	6 歳 以上 (就学 前)	学 童	計
保 育 状 況										
17 16 の児 童の時間 帯別の利 用数（月 ぎ め 契 約・定期 契約・一 時預かり を含めた 延べ人数 を記入し てくださ い。）	7:00～8:59									
	9:00～16:59									
	17:00～17:59									
	18:00～18:59									
	19:00～19:59									
	20:00～21:59									
	22:00～23:59									
	0:00～6:59									
上記のうち主たる保育時間で ある 11 時間について記入 ： ～ ：										

18 この運営状況報告書の記入日において職務に従事している職員の配置数 (年 月 日現在)							
A 事業所長			B 保育従事者（Aを除く）			C 合計（A＋B）	
資格の有無等	人		人			人	
	常勤	非常勤	常勤	人	非常勤	人	常勤 人 非常勤 人
	・ 保育業務への従事 従事している 従事していない		保育士	人	保育士	人	
	・ 資格（従事してい る場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他（ ）		看護師	人	看護師	人	
			准看護師	人	准看護師	人	
		家庭的保育者		家庭的保育者			
		人		人			
		基準で定める		基準で定める	研		
		研修修了者		研修修了者			
		人		人			
		その他		その他			
		（ ） 人		（ ） 人			

19 職務に従事する職員の配置予定数（平均的な職員配置）							
A 事業所長			B 保育従事者（Aを除く）			C 合計（A＋B）	
資格の有無等	人		人			人	
	常勤	非常勤	常勤	人	非常勤	人	常勤 人 非常勤 人
	・保育業務への従事 従事している 従事していない		保育士	人	保育士	人	
	・資格（従事してい る場合に記入） 保育士 看護師 准看護師 その他（ ）		看護師	人	看護師	人	
			准看護師	人	准看護師	人	
		家庭的保育者		家庭的保育者			
		人		人			
		基準で定める		基準で定める研			
		研修修了者		研修修了者			
		人		人			
		その他		その他			
		（ ） 人		（ ） 人			

32	けがや病気の時の措置		保護者への連絡 医療機関への受診 その他（ ）				
33	職員の健康診断	採用時 採用後	実施（事業所で実施 実施（事業所で実施	診断書の提出 診断書の提出	その他（ ） その他（ ）	未実施 未実施	
34	検便		実施（毎月 隔月 回/年）			未実施	
35	乳幼児突然死症候群に対する注意		睡眠中の乳幼児のきめ細かな観察 仰向け寝 禁煙の厳守			実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施

36 安全確保 （実際に安全対策のために 行っている内容を記入すること）	安全対策				
	事故防止				
	緊急対策				
	送迎自動車の対策				
37 利用者等への情報提供	サービス内容等の掲示 利用者への契約時の書面交付 利用予定者への契約内容等の説明 ここ de サーチに必要情報を全て掲載	実施 実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施 未実施		
38 児童票の作成状況	有（ 家庭状況 既往症 健康状況 成長記録 健康診断記録 ）			無	
39 帳簿の作成、整備状況	職員名簿（履歴書）	有 無	児童利用状況表		有 無
	資格証明書	有 無			
	職員の雇用又は委託の状況を確認することのできる書類				有 無
40 子どもの預かりサービスのマッチングサイトへの登録状況	マッチングサイトへの登録 有 無 →登録がある場合、マッチングサイト名及び URL				
	サイト名		URL		
	サイト名		URL		
	サイト名		URL		
41	設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別 （受けたことがある場合には、その命令の内容を含む。）	有 ・ 無	（有の場合、その命令の内容） 事業停止命令 ・ 施設閉鎖命令 その命令を行った都道府県等名及び年月日 （		

（添付書類）

- 1 （14 利用料金の記入に当たり、当該様式により難しい場合）サービスの内容・年齢別の利用料金を確認することのできる書類
- 2 有資格者（保育士、看護師・准看護師）については、保育士登録証の写し等の資格を確認することのできる書類
- 3 認可外保育施設指導監督基準第1の2（2）で定める研修の修了者については、修了証書等の写し等の研修を修了したことを確認することのできる書類
- 4 マッチングサイトを利用する場合は、マッチングサイトにより提供するサービスの内容に関する情報を伝達等していることを確認することのできる書類
- 5 パンフレット等事業所の運営状況を把握する上で参考となる資料

記入上の注意

- 【3】 次のうち当てはまるもの1つを○で囲んでください。
- ・株式会社……株式会社が設置するもの
 - ・社会福祉法人……社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条で定義される社会福祉法人が設置するもの
 - ・NPO法人……特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づいて特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、同法の定めるところにより設立された特定非営利活動法人が設置するもの
 - ・その他法人……上記のいずれにも該当しない法人（医療法人等、有限会社又は商法に基づかない法人など）が設置するもの
 - ・任意団体……保護者が共同で設置しているもの等、法人ではない団体が設置するもの
 - ・その他……上記以外の場合は、具体的に記入してください。
- 【4】 設置者が法人、任意団体等の場合は、その代表者の氏名及び職名を記入してください。
- 【7】 事業所長等貴事業所における責任者の氏名及び職名を記入してください。
- 【10】 系列事業所数は、この運営状況報告書の対象事業所を含めた数を記入し、そのうち高松市内にある系列事業所を内数として記入してください。
- 【11】 24時間表示（00時00分～23時59分）で記入してください。24時間保育を実施している場合には、00時00分～00時00分と記入してください。なお、時間外保育提供可能時間は、通常の保育提供可能時間外で、利用者の希望に応じ、保育の提供を行う場合におけるその時間を記入してください。
- 【12】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するもの全てを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢まで）を記入してください。
- ＜月ぎめ契約＞
利用児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
 - ＜定期契約＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
 - ＜一時預かり＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
 - ＜夜間保育＞
午後8時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
 - ＜24時間保育＞
24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【13】 利用料金の設定として、当てはまるもの全てを○で囲んでください。
- 【14】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【14-2】 利用料金について会員・非会員別及びそれぞれの時間帯別に記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合は、利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【15】 定員について特に定めがない場合には、貴事業所において職員配置や設備の状況を考慮して施設において同時に保育を行うことが可能な人数を記入してください。
- 【16】 運営状況報告書の記入日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。「学童」は運営状況報告書の記入日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。

- 【18】 運営状況報告書の記入日現在の職務に従事している全ての職員について配置数を記入し、そのうち、実際に保育に従事している職員について記入してください。なお、事業所長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めてください。個人で事業を実施している場合は記入不要です。
- 【19】 職務に従事する全ての職員の配置予定数（貴事業所における平均的な職員の配置数）を記入し、そのうち、実際に保育に従事している職員について記入してください。なお、事業所長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めてください。個人で事業を実施している場合は記入不要です。
- 【20】 保育に従事している職員の有資格者数及び認可外保育施設指導監督基準第1の2（2）で定める研修の修了者について記入してください。なお、事業所長についても実際に保育に従事している場合は研修の受講状況について記入ください。
- 【21】 利用児童に関する保険に限定してください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うことを約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払う保険金の限度額を記入してください。
- 【22】 （医療機関と提携している場合は）提携内容の欄は、具体的な提携内容を記入してください。
- 【24】 職務に従事している全ての職員（事業所長及び保育従事者）の直近3回の研修等の参加状況について記入してください。個人で事業を実施している場合は、当該個人の参加状況を記入してください。
- 【25】 貴事業所における研修の実施状況について、実施している場合（都道府県等が実施する研修への参加を含む）は、（ ）内にその回数を記入してください。2年に1回実施している場合は、「年0.5回」と記入してください。個人で事業を実施している場合は参加状況を記入してください。
- 【26】 貴事業所における安全管理・事故防止の取組について、研修を実施している場合（都道府県等が実施する研修への参加を含む）は、（ ）内にその回数を記入してください。2年に1回実施している場合は、「年0.5回」と記入してください。個人で事業を実施している場合は参加状況を記入してください。
- 【33】 職員の健康診断のうち「採用後」については、運営状況報告書の記入日の年度の実施状況で、それぞれ当てはまるもの1つを○で囲んでください。個人で事業を実施する場合は、年1回の健康診断の実施の有無について記入してください。
- 【38】 「有」に該当する場合は、（ ）内のうち当てはまるものを○で囲んでください。
- 【40】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する事業所においては、利用するマッチングサイトのサイト名及びURLを記入してください。ただし、事業所自らのウェブサイトを利用して、保護者と事業所とが相互に連絡する場合は除きます。
- 【41】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限りません。

別紙 3（法第 6 条の 3 第 1 1 項の規定による業務を目的とする施設用（個人））

運営状況報告書

年 月 日現在

1	事業所の名称										
2	事業所の所在地等	〒 Tel (「ここ de サーチ」へ電話番号の掲載希望 ☐)									
		最寄り駅		線		駅	バス 徒歩	分 分			
3	設置者の氏名（管理者の氏名）										
4	設置者の住所等	2 事業所の所在地と同一の場合は記入不要 〒									
		Tel		メール アドレス							
5	事業開始年月日	年 月 日									
6	保育提供可能時間	通常保育提供可能時間				時間外保育提供可能時間				備 考	
	平日	:	~	:	:	~	:				
	土曜日	:	~	:	:	~	:				
	日・祝日	:	~	:	:	~	:				
7	提供するサービスの内容	・月ぎめ契約 (対象年齢 歳 ~ 歳) ※1) 0 歳児の場合は、月齢まで記入すること。 ・定期契約 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・一時預かり (対象年齢 歳 ~ 歳) ※2) サービスの内容は、「記入上の注意」【7】に示すサービスの定義により分類すること。 ・夜間保育 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・24 時間保育 (対象年齢 歳 ~ 歳) ・() (対象年齢 歳 ~ 歳)									
8	利用料金設定状況	月単位 週単位 日単位 時間単位 日中・夜間別 所得別 その他 () 設定なし									

年 齢 保 育 状 況		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	6 歳 以上 (就学 前)	学 童	計
11 10 の児 童 の 時 間 帯 別 の 平 均 利 用 数 (月 ぎ め 契 約 ・ 定 期 契 約 ・ 一 時 預 か り を 含 め た 延 べ 人 数 を 記 入 し て く だ さ い。)	7:00～8:59									
	9:00～16:59									
	17:00～17:59									
	18:00～18:59									
	19:00～19:59									
	20:00～21:59									
	22:00～23:59									
	0:00～6:59									
上記のうち主たる保育時間である11時間について記入 ： ～ ：										

12 保有する資格等（該当するものにチェックを入れること）
（内訳）
☐ 保育士
☐ 看護師・准看護師
☐ 居宅訪問型保育研修（基礎研修）修了者
☐ 子育て支援員研修（地域保育コース）修了者
☐ 家庭的保育者等研修（基礎研修）修了者
☐ （公社）全国保育サービス協会 認定ベビーシッター
☐ 基準で定めるその他の研修（都道府県知事等が同等以上のものとして取り扱うものを含む。）を修了した者
（研修名： ）
☐ 保育士又は看護師・准看護師の資格を有しておらず、かつ上記の研修のいずれも修了していない者（無資格又は研修未受講の理由： ）

13	研修等の受講状況（該当するものにチェックを入れ、直近5年間の受講時期を記入すること）		研修名	受講時期	受講無し ☐
			居宅訪問型保育基礎研修	年 月	
			子育て支援員研修（地域保育コース）	年 月	
			家庭的保育基礎研修	年 月	
			（公社）全国保育サービス協会 ベビーシッター養成研修及び現任研修	年 月	
			その他 （ ）	年 月	

14 保 険 加 入 状 況	加 入 ※ 保 険 契 約 書 を 添 付 し て く だ さ い。 未 加 入	保 険 の 種 類	賠償責任保険・傷害保険・その他（ ）					
		保 険 事 故 (内 容)						
		保 険 金 額						
15	提携医療機関	機 関 名						
		所 在 地						
		電 話 番 号						
		提携内容						
16	保育計画の策定	有（年間・月案・週案・デイリープログラム・行事予定・保育目標）			無			
17	研修等の参加状況	参加（研修名等： 年 月 ）			無			
		（研修名等： 年 月 ）						
		（研修名等： 年 月 ）						

18	安全管理・事故防止の取組状況	安全管理・事故防止のための研修を定期的に受講している (年 回)		
		安全管理・事故防止の手順やマニュアルを整備している	実施	未実施
		消防署・病院等関係機関との連絡を密にし、緊急の場合には適切な体制がとれるようにしている	実施	未実施
19	保護者との連絡状況	連絡帳の作成 緊急連絡表の作成 その他 ()	実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施
20	保護者及び利用希望者の事前の面接	実施 未実施		
21	利用開始時の健康状態観察	有 (体温 排便 食事 睡眠 顔ぼう その他)		
22	利用開始時の個別検査	有 (服装 外傷 清潔 他)		
23	児童の健康診断	利用開始時 利用開始後	診断書の提出 母子健康手帳で確認 診断書の提出 母子健康手帳で確認	・ 回/年 未実施 未実施
24	けがや病気の時の措置	保護者への連絡 医療機関への受診 その他 ()		
25	保育者の健康診断	受診 (直近の受診時期： 年 月)		
26	検便	実施 (毎月 隔月 回/年)		
27	乳幼児突然死症候群に対する注意	睡眠中の乳幼児のきめ細かな観察 仰向け寝 禁煙の厳守	実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施

28	安全確保（実際に安全対策のためにしている内容を記入すること。）	安全対策			
		事故防止			
		緊急対策			
		送迎自動車の対策			
29	利用者等への情報提供	サービス内容等の掲示 利用者への契約時の書面交付 利用予定者への契約内容等の説明 ここ de サーチに必要情報を全て掲載	実施 実施 実施 実施	未実施 未実施 未実施 未実施	
30	児童票の作成状況	有（ 家庭状況 既往症 健康状況 成長記録 健康診断記録 ）			無
31	帳簿の作成、整備状況	資格証明書	有 無	児童利用状況表	有 無
		研修修了書	有 無		
32	子どもの預かりサービスのマッチングサイトへの登録状況	マッチングサイトへの登録 有 ・ 無 →登録がある場合、マッチングサイト名及び URL			
		サイト名		URL	
		サイト名		URL	
		サイト名		URL	

記入上の注意

- 【1】 居宅訪問型保育を行う者の氏名又は名称を記入してください。
- 【2】 居宅訪問型保育を行う者の居住地の住所・電話番号（御連絡先）を記入してください。
（※個人の場合は、「ここ de サーチ」に掲載されるのは市町村名までです。電話番号について「ここ de サーチ」に掲載を希望する場合は□に✓を入れてください。）
- 【3】 設置者の氏名（管理者の氏名）を記入してください。1 事業所の名称と同一の場合も記入をしてください。
- 【4】 2 事業所の所在地と同一の場合は記入不要です。
- 【5】 事業を開始した年月日を記入してください。
- 【6】 24時間表示（00時00分～23時59分）で記入してください。24時間保育を実施している場合には、00時00分～00時00分と記入してください。なお、時間外保育提供可能時間は、通常の保育提供可能時間外で、利用者の希望に応じ、保育の提供を行う場合におけるその時間を記入してください。
- 【7】 各サービスの定義は次のとおりです。貴施設において提供しているサービスに該当するものを○で囲み（該当するものが無い場合は（ ）内にサービスの内容を記入し）、受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢まで）を記入してください。
＜月ぎめ契約＞
利用児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するもの
＜定期契約＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月ぎめ契約を除く。）
＜一時預かり＞
利用児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するもの
＜夜間保育＞
午後8時を越えて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するもの
＜24時間保育＞
24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するもの
- 【8】 利用料金の設定として、当てはまるものを○で囲んでください。
- 【9】 利用料金についてサービスの内容、児童の年齢別に記入してください。なお、別途食事代、入会金、キャンセル料等が必要な場合は、その費用についても記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合はサービスの内容、児童の年齢別の利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【9-2】 利用料金について会員、非会員別及びそれぞれの時間帯別に記入してください。記入に当たり、当該様式により難しい場合は、利用料金を確認することのできる書類を添付してください。
- 【10】 運営状況報告書の記入日現在の児童の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりに係る児童数を含む。）を記入してください。「学童」は運営状況報告書の記入日に預かった小学生以上の児童数を記入してください。
- 【11】 運営状況報告書の記入日現在の児童の満年齢により、年齢別の平均利用児童数を時間帯別に月ぎめ契約・定期契約・一時預かりを含めた延べ人数を記入してください。「学童」は小学生以上の児童数の平均利用児童数を記入してください。
- 【12・13】 保育に従事している職員の有資格者数及び認可外保育施設指導監督基準第1の2(2)で定める研修の修了者について記入してください。無資格又は研修未受講の場合は、その理由を記入してください。

- 【14】 利用児童に関する保険に限定して記入してください。なお、「保険事故（内容）」には保険会社が保険金を支払うことを約束した事実（出来事、事故、危険など）を、「保険金額」には保険会社が支払う保険金の限度額を記入すること。
- 【15】 提携内容の欄は、具体的な提携内容を記入してください。
- 【17】 保育者が受講した直近3回の研修等の参加状況について記入してください。
- 【18】 安全管理・事故防止の取組について、研修を受講している場合（都道府県等が実施する研修への参加を含む）は、（ ）内にその回数を記入してください。2年に1回実施している場合は、「年0.5回」と記入してください。
- 【25】 年1回の健康診断の受診の有無について記入してください。
- 【30】 「有」に該当する場合は、（ ）内のうち当てはまるものを○で囲んでください。
- 【32】 子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する事業所においては、利用するマッチングサイトのサイト名及びURLを記入してください。ただし、事業所自らのウェブサイトを利用して、保護者と事業所とが相互に連絡する場合は除きます。
- 【33】 事業停止命令又は施設閉鎖命令は、法第59条第5項に規定する命令であり、法第59条の2に規定する業務を目的とする施設に対するものに限りします。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 改正前の様式第 2 3 号及び様式第 2 6 号に規定する様式による用紙は、当分の間、所要の修正をして使用することができる。